

2019年度西洋史研究会大会プログラム

日時：11月16日（土）・17日（日） 参加費：1,000円

会場：立教大学 池袋キャンパス 太刀川記念館 3階カンファレンスホール

（16日、17日とも、入試のため、大学への入構は正門ではなく北門からのみになります）

○11月16日（土）14：00～17：00（各報告45分・質疑応答15分）

【自由論題】

ヘレニズム時代の使節演説にみる過去の語り

岸本廣大（同志社大学）

パライオロゴス朝初期ビザンツ帝国（1261-1341）における頌辞の朗読

佐野大起（東京大学大学院）

（仮）二重制期ハンガリー王国における「カトリック自治」をめぐる問題—スロヴァキア語印刷メディアの観点から—

井出匠（立教大学）

総会 17：00～

懇親会 18：30～20：30

会場：多国籍創作料理 レッドピーマン （東京都豊島区池袋3-1-2 光文社ビル B1F）

懇親会費：6,000円 ※懇親会出席希望の方は下記事務局まで予めご一報いただければ幸いです。

○11月17日（日）10：00～17：00

【共通論題】 「中世の帝国：ネットワークの諸相」

共催：立教大学文学部、科研費基盤A「前近代海域ヨーロッパ史の構築：河川・島嶼・海域ネットワークと政治権力の生成と展開」（研究代表者・小澤実）

司会 有光秀行（東北大学）・鈴木道也（東洋大学）

コメンテータ 高田良太（駒澤大学）・四日市康博（立教大学）

趣旨説明 10：00～10：15

有光秀行

基調報告 10：15～12：30（各報告45分）

Imperial formations in crisis: Byzantium and the Holy Roman Empire in a global context of the 11th century

Johannes Preisler-Kapeller（オーストリア科学アカデミー）

ネットワーク化されたスカンディナヴィア世界における海上「帝国」の形成：交易中心地、船舶、イエリング王権

小澤実（立教大学）

11世紀ユーラシア東方における多国体制と「帝国」

古松崇志（京都大学）

昼食休憩 12：30～13：30

コメント 13：30～14：30

討論 15：00～17：00 通訳：内川勇太（東京大学大学院）

主催：西洋史研究会

〒980-8576 仙台市青葉区川内27-1 東北大学大学院文学研究科内
Tel/Fax 022-795-6054 e-mail:seiyoshi@g-mail.tohoku-university.jp